

R7.1.16

第1版

令和7年度入学

新入学児童保護者説明会



令和7年 1月23日（木）

さいたま市立浦和大里小学校

新入学児童保護者説明会 次第

司会 教 頭

- | | | |
|---|------------|-----|
| 1 | 開会のことば | 教 頭 |
| 2 | 校長あいさつ | 校 長 |
| 3 | 資料の説明 | 教 務 |
| 4 | この後の動きについて | 教 頭 |
| 5 | 閉会のことば | 教 頭 |

※受付はFormsにて行います。別紙「令和7年度新入学児童保護者説明会受付について」をご覧ください。

※説明会終了後、必要な学用品等を体育館～家庭科室で販売いたします。

- 販売へは、**座席番号1番の方からご案内**いたします。
混雑を避けるため順にご案内いたします。ご協力をお願いいたします。
- P22に『学用品等販売価格表』を掲載しました。

体育館入り口に下校コースごとのリボンが置いてあります。(P13-15 参照)

必要な方は自宅・学童の2つをお取りください。まだ学童が決定していない方は、決定しましたら後日学校（職員室）に取りに来てください。

学用品等の購入が終わりましたら、本日の予定はすべて終了です。
お忙しい中ありがとうございました。気を付けてお帰りください。

I 入学にあたって

就学時の子どもたちは、新しい環境の中で、緊張と期待に胸を膨らませています。この時期は、家庭教育において基本的な生活習慣を身に付けさせるのにとってもよい機会です。

基本的な生活習慣は、入学してからの学習や集団生活の土台となるものです。入学後は学校と家庭が一体となって指導していきたいと考えています。それまでに、「ぜひ、これだけは経験しておいてほしい」ということを挙げますので、ご家庭での指導の参考にしてください。

学校での生活は、学習が中心となり、幼稚園や保育園での生活とはだいぶ違ってきます。そのギャップを子どもたちが乗り越えられるよう、入学前の生活指導等にご協力をよろしくお願いします。

1 生活

(1) 生活のリズムを確立する。

- ・早寝、早起きの習慣を付ける。
- ・登校前に用便（特に大便）が済ませられるように習慣付けておく。
- ・戸外での運動や遊びを積極的にさせ、テレビやゲームなどは時間を決める。

(2) 自主的に生活できる力を付ける。

- ・あいさつや返事をしっかりできるようにする。
- ・自分のことは自分でできるようにする。
(例) 衣服の着脱 ひも結び 靴を揃える 歯みがき 手洗い うがい
- ・身の回りのことは、自分で整理整頓をする。
- ・困ったことを、はっきり言える。
(例) トイレ、体の調子など

◎ 入学前に練習しましょう

- | | |
|--|-------------------------------------|
| ☐ 友達との交流の仕方を身に付ける。 | ☐ 外で遊ぶ。 |
| ☐ 自分の身の回りの整理整頓をする。 | ☐ 雑巾をしばる。 |
| ☐ 伝えたいことを言葉で言える。 | ☐ 衣服をたたむ。 |
| ☐ 人の話をさえぎらずに聞く。 | ☐ 傘・折りたたみ傘をしまう。 |
| ☐ 偏食せず、時間内に食べる。 | ☐ なわとびをむすぶ。 |

1 学習

(1) 自分の名前は、読んだり、書いたりできるようにしておく。

(2) 落ち着いて人の話が聞けるようにする。(話をしている人の顔や目を見て聞く習慣を付けさせる。)

(3) 入学前に学習に興味をもつことが多いので、本の読み聞かせや、文字や数に親しませるなどする。

(4) 幼児語でなく、普通の言葉で話ができるようにする。

(5) 体を使った遊びを経験させる。(鉄棒遊び、なわとび、遊具遊び、折り紙、ハサミを使った工作遊び、ぬり絵など)

◎ 入学前に練習しましょう

- | | |
|--|--------------------------------------|
| ☐ 作業に早くとりかかる。 | ☐ 持ち物を自分で用意する。 |
| ☐ 相手に聞こえる声で話す。 | ☐ 鉛筆を削る。消しゴムで消す。 |
| ☐ 正しい姿勢で、最後まで話を聞く。 | |

☆ 学校では、生活と学習がとても深い関係にあります。生活習慣を身に付けることが学習効果をあげることに繋がります。

1 教科書 ・ 学用品

(1) 教科書

入学式当日、無償で支給します。

(2) 使用する学用品 (すべて**本日販売しています。**)

全員そろえたい物 (同じ型)	用意してほしい物 (同じ型でなくてもよい)
☐ 算数セット ☐ 図画帳 ☐ 図工クレヨン16色 (クレパス不可) ☐ 工作マット (粘土板) ☐ 防災頭巾カバー ☐ 防災頭巾 ☐ 連絡帳・連絡袋 ☐ 鉛筆 (書き方シルバー鉛筆5本) ☐ ソフト下敷き ☐ 給食着 (給食用エプロン、給食用帽子) ☐ 体育着 (上、下、赤白帽子、ゼッケン2枚) ☐ 通学帽 (黄色い交通安全帽子)	☐ 12色全芯色鉛筆 (パステリック・クーピー等) ☐ 油粘土 ☐ 給食着入れ ☐ 上履き

☆ 算数セット

ご家庭にあるものを使う場合、不足している物だけ入学後に購入することができます。担任にお申し出ください。

(3) 入学前に、個々に準備しておいてほしい物

☐ ① 下校班別リボンの取り付け (通学帽へ) ☐ ランドセル (軽くて出し入れしやすいもの) ☐ ② 筆箱 (形は箱型・片面開き、簡素なもの・キャラクターなし、鉛筆キャップなし) ☐ 消しゴム (白・におい無し、よく消えるタイプ) ☐ ③ 給食用小袋 (箸、お盆の下に敷くナフキン、マスク、歯ブラシ、口拭き用ミニタオル) ☆2、3セットあると便利です。 ☐ ④ 体育着入れ ☐ ⑤ 給食着入れ ☐ ⑥ 上履き入れ ☐ ⑦ 道具袋 (はさみ (カバーがあるとよい)・セロハンテープ) ☐ ⑧ 手さげ袋 (給食着や体育着を入れて持ち帰る) ☐ ⑨ 上履き・体育着・給食着の記名 ☐ すべての持ち物に記名 ➤ 目立つところに、ひらがなで、大きく、はっきりと ➤ 図工クレヨン、鉛筆、算数セットなどの細かい物にも、1つ1つ記名 ➤ 外で履く靴にも記名	丸数字のあるものについては P3～4に詳しく説明をしています。
--	---

(4) 入学後に販売する物

- | | | |
|-----------|---|---------------------------------|
| ☆ 道具箱 | ⇒ | 学校で一括注文・4月以降教材費で集金 |
| ☆ 鍵盤ハーモニカ | ⇒ | 1学期に受注 (兄弟と共有するのもよいが、1年生の教室に常置) |
| ☆ 絵の具 | ⇒ | 3学期に受注 (兄弟と共有ではなく、個人持ちが望ましい) |

準備の仕方 (P2 「(3) 入学前に個々に準備しておいてほしい物」)

① 下校コース別リボンの取り付け (通学帽へ)



- 必要なりボンを本日持ち帰っていただき、帽子の上部に糸で縫いつけておく。
- 2年間使用するのでしっかりと縫いつける。
- 学童に通う等、下校が2か所になる場合は、2色縫いつける。**(本日各自もっていく)**
※まだ学童が決まっていない場合は後日取りに来てください。
- あごにかけるゴムをつける。(キャップ型のみ)

② 筆箱



- 箱型で簡素なもの
- 中に入れるもの
 - 書き方シルバー鉛筆5本
 - 消しゴム1個
 - ◇ 本体が白いもの
 - ◇ 香りなどが付いていないもの
- ☆ ネームペンと赤青鉛筆は入学後、学校で一括購入します。
- ☆ **鉛筆キャップ・定規は使いません。**

③ 給食用小袋

箸、お盆の下に敷くナフキン、マスク、歯ブラシ、ミニタオルを入れる。
☆毎日持ち帰りますが、2、3セットあると便利です。



- サイズ : たて20cm よこ15cm
- ランドセルに入れて登下校します。



長さ
30～35cm
引きずらないように

④ 体育着入れ ⑤給食着入れ ⑥上履き入れ



布ひもをつける

- 体育着入れサイズ: たて35cm よこ30cm
- 給食着入れサイズ: たて35cm よこ25cm
(販売した袋のサイズです。自作も可です。)
- 上履き入れサイズ: たて30cm よこ20cm
- 廊下にさげます。



長さ
60cm以内に
引きずらないように

⑦ 道具袋



- サイズ：たて20cm よこ15cm
- 中身は、はさみ・セロハンテープ。
- ☆のりは、入学後一括購入します。



長さ
30～35cm

引きずらないように

⑧ 手さげ袋（週末に、給食着や体育着を入れて持ち帰るためのもの キルト布がよい）



- サイズ：たて33cm よこ43cm マチ5cm
- 椅子の背もたれにかぶせます。



⑨ 上履き・体育着・給食着の記名

- 上履き：左右**2か所ずつ**



- 体育着：袋、上着前・後ろ、パンツ、赤白帽子の**5か所**



白側の側面下部に
名前を書きます。

- 給食着：袋、上着前・後ろ、帽子の真上 の**4か所**



背面は腰の細い部分に

☆マスクは、給食の配膳時と掃除の時に毎回必ずつけます。壊れたり、汚したりしたとき様に予備のものを必ずランドセルの中に入れておいてください。

☆箸を忘れたとき用に割り箸も、ランドセルの中に入れておいてください。

おおさと こ 大里っ子のやくそく

新入学児童 保護者のみなさま

今年度の「やくそく」です。まずは保護者の方が目を通し、
学校生活を知る一つにしてください。

☆は今年度からの変更や重点的なもの

◇登校	・通学路で通学路を通して登校し、学校には8時から8時15分の間につくようにします。 ・安全のため忘れ物をして、家に取りに帰りません。 ☆交通指導員さん、防犯ボランティアさん、保護者の方、地域の方に目を見てあいさつをします。
◇学習	・学習に必要なものは、持ってきません。各学年の持ち物の表を見ましょう。 ・教室の移動はクラスで整列し、2列で静かに右側を歩きます。
◇生活	○授業や休み時間など学校でも、あいさつ・へんじをしっかりとします。 ・授業で指名されたら「はい」、立つ、「です。」 ・職員室に入る用があるときは、荷物を入り口の外に置き、前のドアから入ります。 ①フックをします。 ②戸を開けて「失礼します。～年～組の～です。（用件）」と言い、職員室に入ります。 ③用事がすんで部屋を出るときは、「失礼しました。」とあいさつをします。 ☆学校内では、名札をつけます。 ☆外で遊ぶ時は安全のために赤白帽子をかぶりましょう。 ☆遊具がぬれているときは、危険なので使いません。 ☆休み時間に特別教室・準備室・体育館などには入りません。また廊下、階段は通り道です。立ち止まっておしゃべりはしません。 ・休み時間はホールをける遊びはしません。 ・ペラントラには絶対に出ません。 学習や給食、歯みがき、そうじが早く終わっても、時間までは教室で待ちます。
◇下校	・下校時こくを守ります。 ・下校時も通学路や交通ルールを守って安全に帰ります。 ・金銭、委員会活動などでおそくなったとき、しょうこう口にかぎがかかっている場合は、<u>2階の職員玄関から帰ります。</u> 授業後10分後に帰ります。
◇放課後	・遊びに行くときは、必ず、<u>行き先・帰ってくる時刻・だれと遊ぶかを</u>家の人に伝えます。 ・防犯ホイッスルをもっていきます。 ☆公園で遊ぶときは、他の地域の方のめいわくにならないようにしましょう。 <u>ゴミは持ち帰り、自転車の置き方や場所を</u>考えましょう。 ☆学校へ遊びに来るときは放課後でも学校に必要なものは持ってきません。（ゲーム、カード、おかしなど） ☆放課後、自転車で学校にくる場合は、<u>決められた場所（体育倉庫前）</u>にとめます。 ・学校に用があるときは2階 職員玄関から入り、職員室にいる先生に一声かけてから入ります。 取りに来られるのは平日の5時までです。 ・門を入ったら、自転車からおり、おしてどうします。 ・放課後、校庭で遊ぶ時は、下校時こくを守って遊びます。 北門近くのコンクリートでなく、校庭にとめます。緊急車両が通れなくなっています。

<校庭をつかってよい時間>

- ① 3～10月・・・5時まで
- ② 11～ 1月・・・4時15分まで
- ③ 2月・・・4時30分まで

ほかにも自分だけでなく、まわりのみんながどうしたら気持ちよく生活できるか考えてみよう。

校則については、毎年見直しを行っています。



1ねんせいのかくしゅうようぐ



☆まいにちよういするもの

ふでばこ

(えんぴつ6B (がらなし) 5ほん、けしごむ (しろ)、あかあおえんぴつ、ねえむ
ぺん)

そふとしたじき、れんらくちょう、ぼうはんほいっする、はんかち

ていっしゅ、きゅうしょくこぶくろ (はし、はぶらし、なふきん、ますく)

☆^{じかんわり}時間割^みを見て^{ようい}用意するもの (おうちのひとに ^{かく}かくにんしてもらおう。)

^{こくご}国語 : ^{きょうかしよ}教科書、ノート

^{しよしや}書写 : こうひつえんぴつ (6B)

^{さんすう}算数 : ^{きょうかしよ}教科書、ノート、^{けいさん}計算ドリル、^{けいさん}計算ドリルノート

^{ずこう}図工 : ^{きょうかしよ}教科書、(ざいりょう など)

^{おんがく}音楽 : ^ふつば拭きタオル

☆^ひ引き出し^だの中^{なか}においておくもの

クレパス、クーピー (12^{しよく}色)、^{うた}「みんなの歌」、^{ず がちよう}図画帳

☆^{どうぐ}道具^{なか}ぶくろの中^いに入れておくもの

はさみ、アラビックのり、セロハンテープ

☆^{がっこう}学校においておくもの

^{おんがくきょうかしよ}音楽教科書、^{けんぱん}鍵盤^{しよしやきょうかしよ}ハーモニカ、^{しよしやきょうかしよ}書写教科書、^{せいかつきょうかしよ}生活教科書、^{さんすう}算数セット、カラーペン

II ひまわり学級（特別支援学級）について

特別支援学級

一人ひとりの能力に合わせて特別の教育課程のもと、学習に取り組めます。
特別の教育課程とは、目標や学習内容を調整しているということです。

在籍児童

小集団や個別での学習や刺激の少ない環境での学習で、本来の能力を発揮でき、学力を伸ばすことが期待される児童たちです。どの子どもも交流学級を持ち、一部教科の学習や学校行事を、実態に合わせて行っています。
運動会、校外学習では実態に合わせて当該学年の友だちの中で活動します。
現在在籍している児童は、ひまわり学級でできることを増やしなが、
とても前向きに、楽しく学校生活を送っています。

学校全体では

通常の学級の中には、別の小学校の通級指導教室に通ってことばの指導を受けたり、ソーシャルスキルを学んだりしている児童もいます。
学校全体で児童一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導をすすめています。

同じ地域で長く一緒に育つ子ども同士ですので、ぜひ正しい認識で特別支援学級・特別支援教育をとらえていただきたいと思います。

ひまわり学級について 児童への説明例

目が見えづらい人が、その人に合ったメガネを使って生活したり勉強したりします。

同じように、ひまわり学級では、その子に合ったやり方で学習します。ひまわりの教室で学習することも、交流学級で学習することもあります。

ひまわり学級には、たくさんの人の中だとドキドキしすぎる子や、少ない人数で学習の方が落ち着いてできる子がいます。

III 学校給食・学校保健・学校安全

1 学校給食

(1) 学校給食とは

学校では、栄養バランスの取れた豊かな給食の提供はもちろんのこと、実際の食事という『生きた教材』である学校給食をとおして、健康教育の一環としての役割を果たすために様々な取り組みを行っています。

(2) 学校給食の目標

- 適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること
- 日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、望ましい食習慣を養うこと
- 学校生活を豊かにし、明るい社交性及び共同の精神を養うこと
- 食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと
- 食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養うこと
- 我が国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深めること
- 食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導くこと

(3) 給食実施回数・・・182回（1年生は177回）予定

(4) 食事内容

○主食（ご飯・パン・麺）＋ おかず（主食・副菜）＋ 牛乳

※献立は、市の基本献立を基にして、それぞれの学校で作成しています。

(5) 給食費

- 月額・・・4,380円（一食260円） ※令和6年度も給食費の値上がりがありましたが、市からの補助金により保護者負担額は変わりませんでした。

※欠席等により連続して欠食が生じる場合は、学校休業日を含まない**連続6日以上欠食する場合に、届け出の6日後から適用**いたします。該当する場合は、必ず「学校給食喫食内容変更届」の提出をお願いします。

(6) 食物アレルギー対応について

食物アレルギーのあるお子さんは、医師が発行する『学校生活管理指導表（アレルギー疾患用）』を提出いただき、それをもとに面談を行い可能な範囲で除去食を提供します。（除去対応が困難な場合は、代替品を持参していただきます）

※「学校生活管理指導表」・・・**主治医による証明です。毎年、提出をお願いします。**

～対応の流れ～

- ① 本日学校へ「学校生活管理指導表」を提出
- ② 保護者・教頭・担任・養護教諭・栄養教諭で面談
- ③ 4月17日（木）1年生給食開始予定

※年度末に毎年面談を行い、翌年の対応を確認しています。

※新一年生は、給食開始までに面談を行います。

《給食が始まるまでに食べられるか確認をお願いします》

- ・ピーナッツ
 - ・ナッツ類（アーモンド、くるみ、カシューナッツ）
 - ・果物（りんご、みかん、オレンジ、いちご、さくらんぼ、すいか、パイナップル、もも、メロンなど）
- ※給食では季節に合わせて様々な果物が出ます。

★お願い★

給食時間のマスクの忘れ物が多いです。給食時間は身支度をして（手洗い、エプロン・マスクの着用）配膳等の準備をします。給食の小袋に必ず毎日清潔なマスクを入れて持たせてください。

★入学前に練習しましょう★

- 給食着を自分で着る、たたむ。
- ご飯やおかずをよそう。
- よくかんで食べる習慣を付ける。
- 決まった時間内で食べる。（給食で食べる時間は20～25分です）
- 「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをする。
- 食器の片付けができるようにする。

○学校生活管理指導表（アレルギー疾患用）（参考資料）

表 学校生活管理指導表（アレルギー疾患用）

名前 _____（男・女） _____年 ____月 ____日生 _____年 ____組

提出日 _____年 ____月 ____日

※この生活管理指導表は、学校の生活において特別な配慮や管理が必要となった場合に医師が作成するものです。

病型・治療		学校生活上の留意点		★保護者	
アナフィラキシー (あり・なし) 食物アレルギー (あり・なし)	Ⅰ 食物アレルギー病型（食物アレルギーありの場合のみ記載） 1. 即時型 2. 遅延アレルギー症候群 3. 食物依存性運動誘発アナフィラキシー	Ⅱ 給食 1. 管理不要 2. 管理必要 Ⅲ 食物・食材を扱う授業・活動 1. 管理不要 2. 管理必要 Ⅳ 運動（体育・部活動等） 1. 管理不要 2. 管理必要 Ⅴ 宿泊を伴う校外活動 1. 管理不要 2. 管理必要	Ⅵ 原因食物を除去する場合により厳しい除去が必要なもの ※本欄に○がついた場合、該当する食品を使用した料理については、給食対応が困難となる場合があります。 鶏卵：卵黄カルシウム 牛乳：乳脂・乳糖・乳糖成分カルシウム 小麦：醤油・酢・味噌 大豆：大豆油・醤油・味噌 コメ：ゴマ油 魚類：かつおだし・いりこだし・魚醤 肉類：エキス	★保護者 電話： _____ ★連絡医療機関 医療機関名： _____ 電話： _____	
	Ⅶ アナフィラキシー病型（アナフィラキシーの既往ありの場合のみ記載） 1. 食物（原因） _____ 2. 食物依存性運動誘発アナフィラキシー _____ 3. 運動誘発アナフィラキシー _____ 4. 昆虫（ ） _____ 5. 医薬品（ ） _____ 6. その他（ ） _____	Ⅷ 原因食物・除去程度 該当する食品の番号に○をし、かつ《 》内に除去程度を記載 1. 鶏卵（ ） 2. 牛乳・乳製品（ ） 3. 小麦（ ） 4. ソバ（ ） 5. ピーナッツ（ ） 6. 甲殻類（ ） 7. 木の实類（ ） 8. 果物類（ ） 9. 魚類（ ） 10. 肉類（ ） 11. その他1（ ） 12. その他2（ ）	Ⅷ 除去程度 該当するものを全て《 》内に記載 ① 明らかに症状の既往 ② 食物経口負荷試験陽性 ③ 経口免疫療法結果陽性 ④ 未採取 《 》に具体的な食品名を記載	Ⅷ 除去程度 該当するものを全て《 》内に記載 ① 明らかに症状の既往 ② 食物経口負荷試験陽性 ③ 経口免疫療法結果陽性 ④ 未採取 《 》に具体的な食品名を記載	★保護者 電話： _____ ★連絡医療機関 医療機関名： _____ 電話： _____
	Ⅷ 緊急時に備えた処置薬 1. 内服薬（抗ヒスタミン薬、ステロイド薬） 2. アドレナリン自己注射薬（「エピペン®」） 3. その他（ ）	Ⅷ 緊急時に備えた処置薬 1. 内服薬（抗ヒスタミン薬、ステロイド薬） 2. アドレナリン自己注射薬（「エピペン®」） 3. その他（ ）	Ⅷ 緊急時に備えた処置薬 1. 内服薬（抗ヒスタミン薬、ステロイド薬） 2. アドレナリン自己注射薬（「エピペン®」） 3. その他（ ）	Ⅷ 緊急時に備えた処置薬 1. 内服薬（抗ヒスタミン薬、ステロイド薬） 2. アドレナリン自己注射薬（「エピペン®」） 3. その他（ ）	★保護者 電話： _____ ★連絡医療機関 医療機関名： _____ 電話： _____
	Ⅷ 緊急時に備えた処置薬 1. 内服薬（抗ヒスタミン薬、ステロイド薬） 2. アドレナリン自己注射薬（「エピペン®」） 3. その他（ ）	Ⅷ 緊急時に備えた処置薬 1. 内服薬（抗ヒスタミン薬、ステロイド薬） 2. アドレナリン自己注射薬（「エピペン®」） 3. その他（ ）	Ⅷ 緊急時に備えた処置薬 1. 内服薬（抗ヒスタミン薬、ステロイド薬） 2. アドレナリン自己注射薬（「エピペン®」） 3. その他（ ）	Ⅷ 緊急時に備えた処置薬 1. 内服薬（抗ヒスタミン薬、ステロイド薬） 2. アドレナリン自己注射薬（「エピペン®」） 3. その他（ ）	★保護者 電話： _____ ★連絡医療機関 医療機関名： _____ 電話： _____
気管支ぜん息 (あり・なし)	Ⅰ 病状のコントロール状態 1. 良好 2. 比較的良好 3. 不良	Ⅱ 運動（体育・部活動等） 1. 管理不要 2. 管理必要 Ⅲ 動物との接触やホコリ等の舞う環境での活動 1. 管理不要 2. 管理必要 Ⅳ 宿泊を伴う校外活動 1. 管理不要 2. 管理必要	Ⅴ 原因食物を除去する場合により厳しい除去が必要なもの ※本欄に○がついた場合、該当する食品を使用した料理については、給食対応が困難となる場合があります。 鶏卵：卵黄カルシウム 牛乳：乳脂・乳糖・乳糖成分カルシウム 小麦：醤油・酢・味噌 大豆：大豆油・醤油・味噌 コメ：ゴマ油 魚類：かつおだし・いりこだし・魚醤 肉類：エキス	★保護者 電話： _____ ★連絡医療機関 医療機関名： _____ 電話： _____	
	Ⅵ 薬物管理薬（吸入） 薬名 _____ 投与量/日 _____ 1. ステロイド吸入薬 _____ 2. ステロイド吸入薬/長時間作用性吸入ベータ刺激薬配合剤 _____ 3. その他 _____	Ⅵ 薬物管理薬（吸入） 薬名 _____ 投与量/日 _____ 1. ステロイド吸入薬 _____ 2. ステロイド吸入薬/長時間作用性吸入ベータ刺激薬配合剤 _____ 3. その他 _____	Ⅵ 薬物管理薬（吸入） 薬名 _____ 投与量/日 _____ 1. ステロイド吸入薬 _____ 2. ステロイド吸入薬/長時間作用性吸入ベータ刺激薬配合剤 _____ 3. その他 _____	Ⅵ 薬物管理薬（吸入） 薬名 _____ 投与量/日 _____ 1. ステロイド吸入薬 _____ 2. ステロイド吸入薬/長時間作用性吸入ベータ刺激薬配合剤 _____ 3. その他 _____	★保護者 電話： _____ ★連絡医療機関 医療機関名： _____ 電話： _____
	Ⅶ 薬物管理薬（内服） 薬名 _____ 1. ロイコトリエン受容体拮抗薬 _____ 2. その他 _____	Ⅶ 薬物管理薬（内服） 薬名 _____ 1. ロイコトリエン受容体拮抗薬 _____ 2. その他 _____	Ⅶ 薬物管理薬（内服） 薬名 _____ 1. ロイコトリエン受容体拮抗薬 _____ 2. その他 _____	Ⅶ 薬物管理薬（内服） 薬名 _____ 1. ロイコトリエン受容体拮抗薬 _____ 2. その他 _____	★保護者 電話： _____ ★連絡医療機関 医療機関名： _____ 電話： _____
	Ⅷ 薬物管理薬（注射） 薬名 _____ 1. 生物学的製剤 _____	Ⅷ 薬物管理薬（注射） 薬名 _____ 1. 生物学的製剤 _____	Ⅷ 薬物管理薬（注射） 薬名 _____ 1. 生物学的製剤 _____	Ⅷ 薬物管理薬（注射） 薬名 _____ 1. 生物学的製剤 _____	★保護者 電話： _____ ★連絡医療機関 医療機関名： _____ 電話： _____
Ⅷ 発作時の対応 薬名 _____ 投与量/日 _____ 1. ベータ刺激薬吸入 _____ 2. ベータ刺激薬内服 _____	Ⅷ 発作時の対応 薬名 _____ 投与量/日 _____ 1. ベータ刺激薬吸入 _____ 2. ベータ刺激薬内服 _____	Ⅷ 発作時の対応 薬名 _____ 投与量/日 _____ 1. ベータ刺激薬吸入 _____ 2. ベータ刺激薬内服 _____	Ⅷ 発作時の対応 薬名 _____ 投与量/日 _____ 1. ベータ刺激薬吸入 _____ 2. ベータ刺激薬内服 _____	★保護者 電話： _____ ★連絡医療機関 医療機関名： _____ 電話： _____	

2 学校保健

(1) 保健室の主な役割

① 各種健康診断の実施

身体測定（每学期1回）、内科検診、歯科健診（春と秋の年2回）、耳鼻科検診、眼科検診、視力検査、聴力検査、心臓検診、尿検査 等

② けがや病気の手当て

○ 学校でけがをしたり、具合が悪くなったりした時は、保健室で手当てをします。学校での処置は治療を目的としているものではなく、お子さんが自宅に帰るまで、または医療機関を受診するまでの一時的なものです。継続した処置はできかねますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

秘
緊急連絡票
(小・中学校用)

この票は、学校管理下における発病・ケガなど発生した場合に使用します。

なお、この票は長期期間で使用しますので、保護者の連絡先など変更がありましたら
期日まで連絡してください。

○ けがや体調不良で医療機関の受診やお迎えが必要な場合は、入学後にご記入いただく『緊急連絡票』をもとに保護者の方へ電話でご連絡します。緊急連絡先が変更になった際は、速やかに担任までお知らせください。

③ 健康相談

お子さんの身体のことや心のこと、お気軽にご相談ください。

④ 学校環境衛生検査

空氣環境檢查、照度及び照明環境檢查、飲料水水質檢查、プール
施設・設備檢查 等

秘 緊 急 連 絡 票

(小学校用)

この票は、学校管理下における発病・ケガなど発生した場合に使用します。

なお、この票は在籍期間中使用しますので、保護者の連絡先など変更がありましたら
届出まで連絡してください。

学 校 名		1- 年		2- 年		3- 年		4- 年		5- 年		6- 年	
		年	月	年	月	年	月	年	月	年	月	年	月
さいたま市立浦和大里小学校 令和 年 度 大 学		(男・女) 学 級 年 月 日 科 目 教 科										科 目 TEL	
												科 目 TEL	
ありがな 児童 氏 名 生 年 月 日 父 氏 名 母 氏 名 保護者 氏 名		学 級 年 月 日 科 目 教 科											
退 住 所 さいたま市 TEL ()		ありがな 児童 氏 名 連絡先等の名称 TEL () 退 住 所 さいたま市 TEL ()											
緊 急 連 絡 ① 父 氏 名 連絡先等の名称 TEL ()		退 住 所 さいたま市 TEL () 科 目 教 科											
② 父 氏 名 連絡先等の名称 TEL ()		退 住 所 さいたま市 TEL () 科 目 教 科											
③ 父 氏 名 連絡先等の名称 TEL ()		退 住 所 さいたま市 TEL () 科 目 教 科											
通 病 歴 通 病 氏 名 通 病 氏 名 通 病 氏 名		退 住 所 さいたま市 TEL () 科 目 教 科											
通 病 歴 通 病 氏 名 通 病 氏 名 通 病 氏 名		退 住 所 さいたま市 TEL () 科 目 教 科											
通 病 歴 通 病 氏 名 通 病 氏 名 通 病 氏 名		退 住 所 さいたま市 TEL () 科 目 教 科											
通 病 歴 通 病 氏 名 通 病 氏 名 通 病 氏 名		退 住 所 さいたま市 TEL () 科 目 教 科											
通 病 歴 通 病 氏 名 通 病 氏 名 通 病 氏 名		退 住 所 さいたま市 TEL () 科 目 教 科											
通 病 歴 通 病 氏 名 通 病 氏 名 通 病 氏 名		退 住 所 さいたま市 TEL () 科 目 教 科											
通 病 歴 通 病 氏 名 通 病 氏 名 通 病 氏 名		退 住 所 さいたま市 TEL () 科 目 教 科											
通 病 歴 通 病 氏 名 通 病 氏 名 通 病 氏 名		退 住 所 さいたま市 TEL () 科 目 教 科											
通 病 歴 通 病 氏 名 通 病 氏 名 通 病 氏 名		退 住 所 さいたま市 TEL () 科 目 教 科											
通 病 歴 通 病 氏 名 通 病 氏 名 通 病 氏 名		退 住 所 さいたま市 TEL () 科 目 教 科											
通 病 歴 通 病 氏 名 通 病 氏 名 通 病 氏 名		退 住 所 さいたま市 TEL () 科 目 教 科											
通 病 歴 通 病 氏 名 通 病 氏 名 通 病 氏 名		退 住 所 さいたま市 TEL () 科 目 教 科											
通 病 歴 通 病 氏 名 通 病 氏 名 通 病 氏 名		退 住 所 さいたま市 TEL () 科 目 教 科											
通 病 歴 通 病 氏 名 通 病 氏 名 通 病 氏 名		退 住 所 さいたま市 TEL () 科 目 教 科											
通 病 歴 通 病 氏 名 通 病 氏 名 通 病 氏 名		退 住 所 さいたま市 TEL () 科 目 教 科											
通 病 歴 通 病 氏 名 通 病 氏 名 通 病 氏 名		退 住 所 さいたま市 TEL () 科 目 教 科											
通 病 歴 通 病 氏 名 通 病 氏 名 通 病 氏 名		退 住 所 さいたま市 TEL () 科 目 教 科											
通 病 歴 通 病 氏 名 通 病 氏 名 通 病 氏 名		退 											

(2) 基本的な生活習慣の確立について

生活習慣はお子さんの学力・体力・気力に大きな影響を与えます。

「早寝・早起き・朝ごはん・排便・運動」で生活リズムを整えましょう。

(3) 登校前の健康観察について

○ 毎朝、登校前にお子さんの様子をみていただき、体調が悪いときは無理をさせないようにお願いします。

○ 体調に不安がある、体育を見学するときは、連絡帳にてお知らせください。

○ 欠席の連絡は欠席連絡 Forms をお願いします。通学班に欠席することをお伝えください。

(4) 学校感染症について

学校保健安全法に基づき、以下の疾病は出席停止扱いになり欠席にはなりません。医師から診断されましたら、学校までお知らせください。それぞれの出席停止期間につきましては、医師の指示に従ってください。

《主な感染症》

インフルエンザ、百日咳、麻疹（はしか）、風疹、流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）、結核、水痘（水ぼうそう）、咽頭結膜熱（プール熱）、流行性角結膜炎、新型コロナウイルス感染症 等
その他医師が出席停止と判断した感染症
(感染性胃腸炎、溶連菌感染症、マイコプラズマ感染症 ヘルパンギーナ 等)

《学校への連絡内容》

- ・疾病名 (インフルエンザ A 等)
・出席停止期間 (1月25日～30日 等)

*受診報告書は受理せず、保護者の方からのご連絡のみにしております。

「独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済給付制度」(以下、「スポーツ振興センター」という)とは、学校の管理下(登校中や授業中、休み時間等)においてお子さんが災害にあった際に、その治療費や見舞金の給付を行う制度です。

給付申請事務は保健室で行いますので、申請書類が必要な際は担任を通じて保健室までお知らせください。なお、給付金がおおりるまでは、通常4ヵ月程かかります。

		スポーツ振興センター	医療費助成制度
医療費給付の内容	期間	初診から最長10年	受給証有効期間まで
	金額	通院 医療費の4割分 (医療費の3割分+上乗せ1割)	医療費の3割分
		入院 医療費の4割分 (医療費の3割分+上乗せ1割)	医療費の3割分
		入院時 食事療養費	全額

○ 心臓病、腎臓病等の慢性疾患で、学校生活を送るうえで特別な配慮が必要なお子さんには、主治医が記入した『学校生活管理指導表』を提出していただきます。提出締切は4月8日(火)です。

○ 特別な配慮は必要なく、みんなと同じように活動できるが、健康上気になることがある場合は、入学後にお配りする『保健調査票』にその旨ご記入ください。

[illegible]

「さいたま市学校災害救済給付金制度」について

さいたま市教育委員会

さいたま市教育委員会には、児童生徒が、万が一、学校で災害（死亡、障害、疾病など）にあった場合に、下の表のとおり見舞金等を支給する独自の救済制度があります。対象者は、さいたま市立の小学校、中学校、中等教育学校（前期課程）及び特別支援学校（小・中学部）に在籍している児童生徒です。

種類		該当者	給付額
学校災害被災者 見舞金	死亡見舞金	児童生徒が学校災害により死亡した場合。	1,000,000 円
	障害見舞金	児童生徒が学校災害により負傷し、治った後に障害が残った場合。	第 1 級 1,800,000 円 ～第 7 級 150,000 円
	歯牙特別見舞金	児童生徒が学校災害により負傷し、1 本以上の歯に歯冠補綴を加えた場合。(注 1)	1 本 30,000 円 2 本 50,000 円
	特別見舞金	上記の他、市教育委員会が必要と認めた場合。	100,000 円の範囲内
学校災害被災者医療費助成金		児童生徒が学校災害により負傷した場合に、療養に要する費用の一部を支給する。(注 2)	健康保険法の療養に要する費用の 10 分の 4 の額
学校災害被災障害者修学助成金		児童生徒が学校災害により負傷し身体障害者福祉法の規定により身体障害者手帳(1 級・2 級)の交付を受けた者が、高等学校等又は大学等に進学した場合に、修学年限支給する。	高等学校等 年額 60,000 円 大学等 年額 120,000 円

(注 1)障害見舞金に該当する場合は除きます。

(注 2)医療費助成の期間は、初診日より継続して治療が 10 年を経過してもなお療養を要する場合に、当該期間の経過後 7 年を限度とします。但し、既に学校災害被災者見舞金の給付を受けた者は申請できません。(初診日より 10 年間は「独立行政法人スポーツ振興センター災害共済給付制度」の対象となります。)

※ 当制度は、独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度を補完するものとなっております。

※ 審査により、不備返戻や不支給となる場合もございます。

3 学校安全

(1) 登下校について

① 登校

通学班や保護者と一緒に登校します。自分の通学路（次ページ参照）については近くの上級生に確認していただき、お子様と一緒に歩いてみてください。（行き・帰りともに歩いて、道順をしっかりと覚えさせておいてください。）

② 下校

入学後約2週間は、学年でコースごとの集団下校で下校指導を行います。その後、学級コース別下校となり、クラスごとにコース別の小さな下校班をつくり下校します。クラスで人数が少ない場合は、他のクラスと合体して一人にならないようにして下校させます。

③ 登下校の時に、1年生が安全のために着用するもの

・通学帽（黄色い交通安全帽子）・・・2年生までかぶります。

・ランドセルカバー

・帽子につけるワッペン

・防犯ホイッスル

入学式に配布 （注意）再配布は、いたしません

④ 下校コースについて（P14 参照）

ご自分のお子さんのコースカラーを確認してリボンを黄色の安全帽子の上部に縫い付けてください。また、学童を利用されるお子さんは、学童コースと自宅コースの2色のリボンをつけることになります。

コース別 リボンの色

白：別所大里方面（北門） **ピンク**：ラムザ方面（北門） **緑**：遊歩道方面

赤：田口製作所から西方面 **水色**：田口製作所から北方面

オレンジ：けやきホームズ学童 **青**：武蔵浦和放課後児童クラブ ※ステイツ武蔵浦和含む

紫：キッズスクール8 **青に黒線**：ゆめの駅学童クラブ **黄**：キッズデュオ

黄：ココスキッズワールド **白に黒線**：グリーンベア **赤に黒線**：ゆめの樹学童・ベビー

水色に黒線：ゆめの樹アカデミー **ピンクに「ワ」**：アフタースクールワイズ

ピンクに「ラ」：ラピスインターナショナル **ピンクに黒線**：けやき第2学童

(2) 交通安全について

交通ルールをしっかりと守って交通事故を防ぎ、楽しい学校生活が送れるようご協力ください。特に、以下の4点については、ご家庭でも必ずご指導ください。

◇右側を1列で歩行する。

◇道路を横断する時には、（青信号でも）必ず足を止め、右左の確認をする。

◇歩道の縁石の上を歩かない。

◇自宅から学校までの道（学校から学童までの道）を覚える。

「自分の安全は、自分で守る」ことを、ご家庭でもしっかりと意識付けてください。

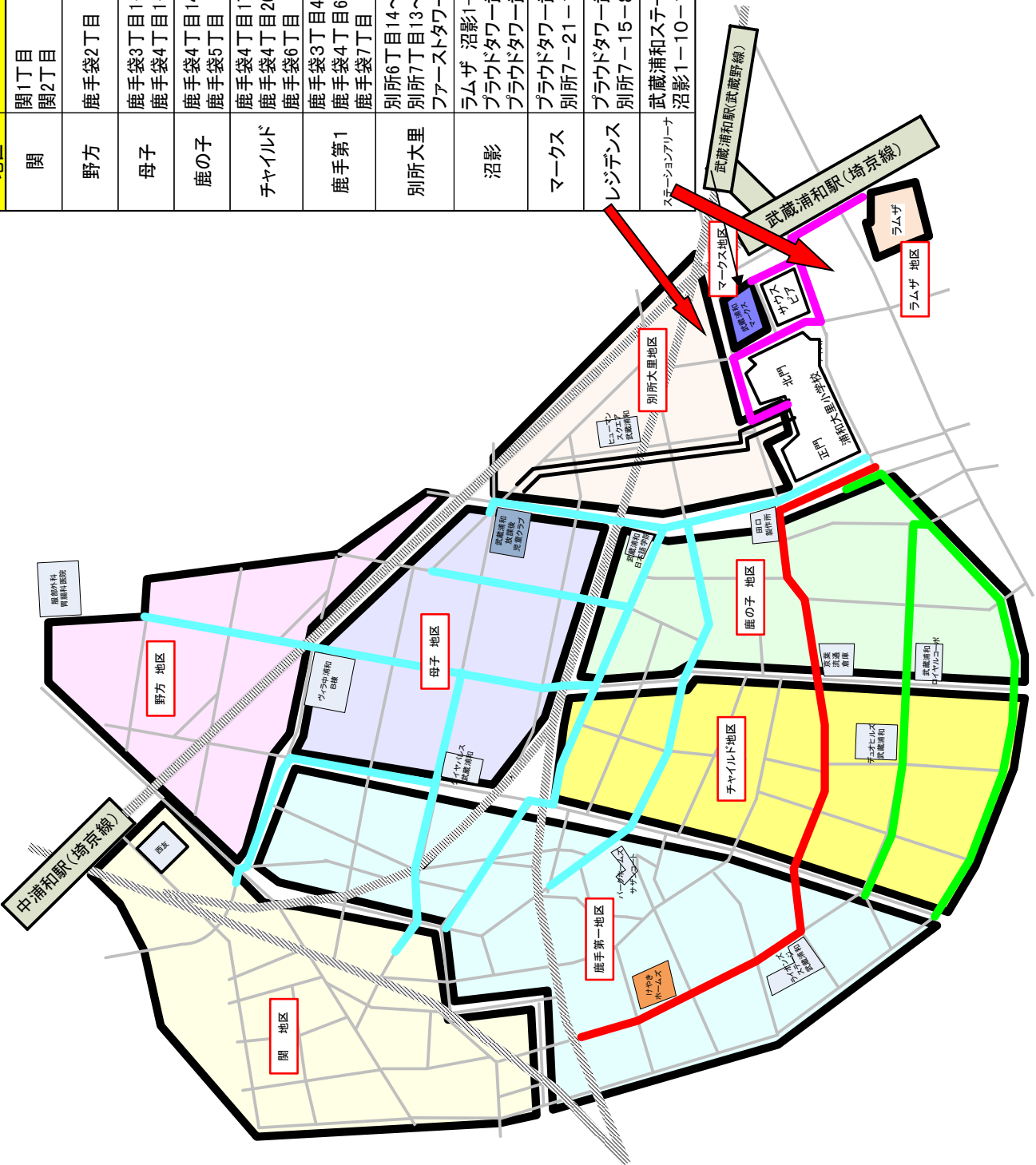
(3) 「子どもひなん所110番の家」について

子どもたちの安全確保のために、「子どもひなん所110番の家」を設置しています。協力していただいている家には、「子どもひなん所110番の家」の表示がありますので、不審者等に出会い身の危険を感じたり、怖い思いをしたりしたら、逃げ込み助けを求めることを、ご家庭でもご指導ください。

特に、通学路を確認するときには、「子どもひなん所110番の家」の位置もお子さまと一緒にご確認ください。

IV 浦和大里小学校通学班について

地区	該当住所
関	関1丁目
	関2丁目
野方	鹿手袋2丁目
	鹿手袋3丁目1～3、10～19、24～27
母子	鹿手袋4丁目1～5、7～13、16、17の線路北側
	鹿手袋4丁目14～15、31～33
鹿の子	鹿手袋5丁目
	鹿手袋4丁目17の内武蔵野線高架の南側
チャイルド	鹿手袋4丁目26～29
	鹿手袋6丁目
鹿手第1	鹿手袋3丁目4～9、20～23
	鹿手袋4丁目6、18～25
別所大里	鹿手袋7丁目
	別所6丁目14～20
沼影	別所7丁目13～19
	ファーストタワー 別所7-2-1
マークス	ラムザ 沼影1-10
	プラウドタワー武蔵浦和テラス 沼影1-13
レジデンス	プラウドタワー武蔵浦和ガーデン 沼影1-12
	プラウドタワー武蔵浦和マークス 別所7-21-1
ステーションアリーナ	プラウドタワー武蔵浦和レジデンス 別所7-15-8
	武蔵浦和ステーションアリーナ 沼影1-10-1



1 通学班について

令和7年度より浦和大里小学校では、通学班加入を希望する児童で班編成をして登校します。通学班に未加入の児童は送迎を含めて保護者の責任で安全な登校をお願いいたします。それに伴い、緊急時は通学班を基本とした一斉下校は行わずに、保護者引き渡しや学年下校を行います。

※通学班加入児童が欠席する場合は、保護者の方が通学班に連絡してください。

2 通学班編成について

令和7年度通学班の編成より PTA ボランティアの方々に通学班の編成作業をお願いしています。

新1年生には本日配布した別紙をご一読の上、通学班加入希望 Forms にて登録をお願いいたします。登録された情報をもとに、通学班を編成し、各班の班長保護者様から新入生保護者様へ直接連絡がいきます。(班長保護者様には3月21日(金)までに連絡をお願いしています。班名簿は4月の懇談会でお渡しします。)

3 通学路について

P15 より通学路をご確認ください。水色・赤・緑・白・ピンクの5コースです。詳細を同じ通学班の方やご近所にお住いの方にご確認のうえ、お子様と一緒に歩きながら注意箇所等をご確認ください。なお、登下校の際に通学路上で起きた事故は児童の保険の対象となりますが、通学路をはずれた場合は対象とならない場合がありますのでご注意ください。

また、PTA ボランティアとして朝の旗当番を行います。(1年生の家庭は例年2学期から) 子どもたちの安全を見守る活動ですのでぜひご協力をお願いいたします。詳細につきましては、入学後に PTA より連絡があります。

4 下校について

自宅に帰る児童も、学童に帰る児童も集団でコースごとに下校します。

学童に入った児童は学童に向かうことが基本になります。自宅に帰宅する場合は、必ずその旨を担任にお伝えください。急に予定が変わった場合は、電話連絡で帰り先を変更するのではなく、学童へお迎えをお願いいたします。 ※児童の混乱を防ぐ、不審者対策・防犯が理由です。

令和7年度入学児童 保護者 様

さいたま市立浦和大里小学校
校 長 中 野 緑

入学式のご案内

厳寒の候、保護者の皆様にはますますご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

さて、お子さんは4月から本校の1年生として入学することになります。本人はもとより、ご家族の皆様のお喜びはひとしおのことと存じます。

つきましては、下記により入学式を挙行いたしますので、ご案内いたします。

記

- 1 日 時 令和7年4月8日（火）
 - (1) 受 付 12時40分～13時00分
 - (2) 開 式 13時15分
- 2 式 場 さいたま市立浦和大里小学校（体育館）
- 3 備 考
 - (1) 当日は徒歩でご来校ください。自転車・自動車での来校はできません。
 - (2) お子さんの学級編成は、正門付近と校舎東側非常階段下に掲示いたします。
 - (3) 上履き（お子さんと保護者様の分）とビニル袋（保護者様の下足入れ）をご用意ください。また、教科書等の配布物を持ち帰るための手さげをご用意ください。
 - (4) お子さんは、黄色の帽子を着用して登校させてください。ランドセルは必要ありませんが写真撮影のために持ってくることは可能です。
 - (5) 入学式後、記念撮影及び担任による学級での指導があります。
 - (6) 入学式前に転居される方は、早めに学校にご連絡ください。
 - (7) 入学式当日は検温と健康観察を行い、発熱（念のため37℃以上の場合、参加を見合わせてください。）や体調不良の場合は、参加できません。ご了承ください。
 - (8) 保護者の参加人数については各ご家庭2名（椅子が2脚）となります。在校生及び園児の参加はできませんのでご了承ください。

さいたま市立浦和大里小学校
電 話 048-864-6731
FAX 048-836-1575

V 給食費・スポーツ振興センター災害共済給付制度の申込について

令和7年1月23日

令和7年度入学児童
保護者様

さいたま市立浦和大里小学校
校長 中野 緑

学校給食費・スポーツ振興センター災害共済給付制度の申込について（お願い）

標記の件について、下記の通りご案内いたします。

記

1 給食費について

令和6年度より、さいたま市の学校給食費は公会計化されました。公会計化とは、学校給食費を市の歳入予算・歳出予算に計上し、議会の承認を経たうえで、市長が徴収・管理していくという方法です。

そのため、学校給食の喫食に当たっては、「学校給食申込書」を提出していただく必要があります。「学校給食申込書」は、本日の配布物に含まれておりますので、ご確認ください。

2 スポーツ振興センター災害共済給付制度について

スポーツ振興センター災害共済給付制度の詳細については、「Ⅲ 学校給食・学校保健・学校安全」の項で説明しております。そちらをご参照ください。

スポーツ振興センター災害共済給付制度に加入される場合、「加入同意書」を提出していただく必要があります。「加入同意書」は、本日配布している「独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済給付制度への加入について」の下部になります。ご確認ください。

3 集金方法について

給食費、スポーツ振興センター災害共済給付制度の掛金共に、さいたま市からの口座振替で集金を行います。そのため、口座振替の登録が必要となります。

口座振替の登録は、さいたま市ホームページ（以下URL またはQR コードからアクセスしてください）より行っていただく必要があります。

<https://www.city.saitama.lg.jp/003/002/014/004/p098162.html>



4 各種手続きについて

「学校給食申込書」及び「加入同意書（スポーツ振興センター災害共済給付制度）」については、本日まで提出ください。口座振替の登録については、各ご家庭にて完了していただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

VI 保護者と教職員の会（PTA）について

新入学児童保護者の皆様

浦和大里小学校PTA

浦和大里小PTAのご紹介

【はじめに】

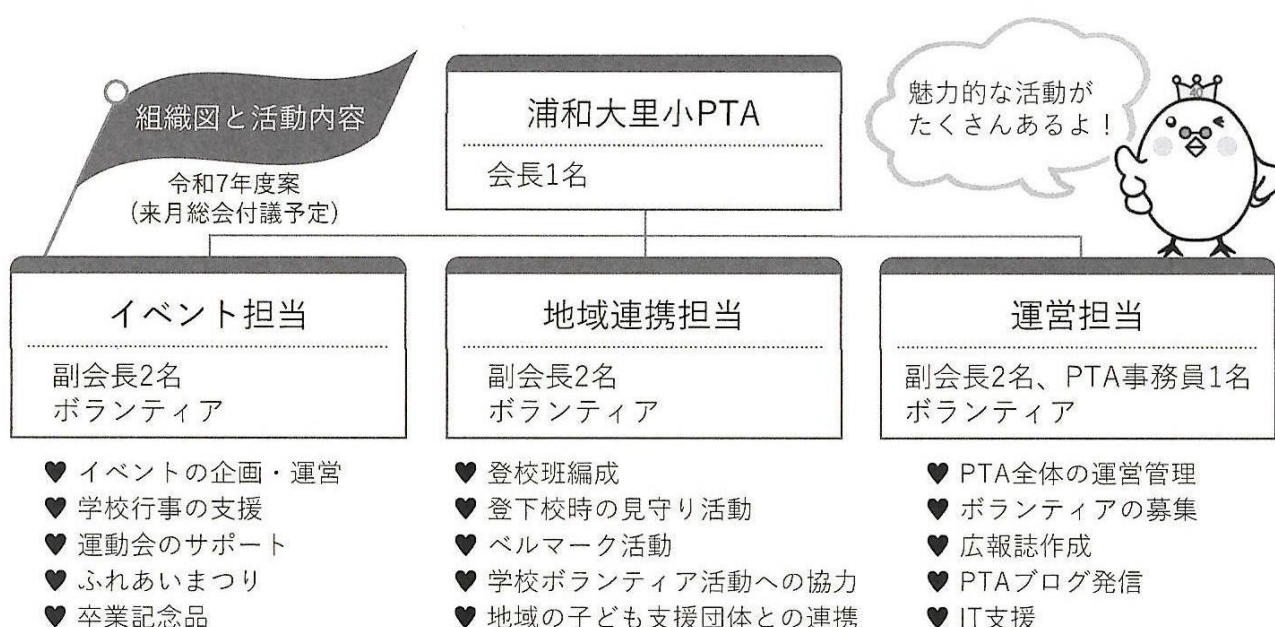
浦和大里小PTAは、保護者と教職員が協力し、子どもたち一人一人の健やかな成長を支えるために平成8年度に設立された任意団体です。「子どもたちのために、できる人ができる時にできることを行う」ことを活動方針としています。

子どもたちを支える縁の下の方持ちとして、学校と協力しあいながら日々様々な活動を行っています。ぜひ皆様のご入会をお待ちしております。

（PTAとは・・・Parent-Teacher-Associationの略です）

【運営と活動／ボランティアについて】

令和7年度より運営方法を変更し、少人数の本部役員と企画運営ボランティア・スポットボランティアで活動を行います。会員の皆様には、それぞれのご都合に合わせた方法で、年1回程度のボランティア参加のご協力をお願いします。



【会費について】

一家庭月額150円です。学年費／教材費等と一緒に引き落としになります。

会費がより正しく、有効に使われるように、PTA総会（5月開催）で前年度の決算、新年度の予算案を審議しています。

【保護者入校証／活動時の保険について】

浦和大里小の保護者には、保護者入校証を学校からお渡ししています。学校へ入校する際には、忘れずにご持参ください。なお、保護者入校証の準備費用は、PTA会員は会費より賄います。PTA未加入のご家庭については、学校へ実費をお支払いいただきます。

また、PTAではPTA保険に加入しています。PTA会員とその児童は、PTA活動中におけるケガ等への対応が可能です。

【PTA役員】

会長1名
副会長6名＋教頭1名
PTA事務員1名

- 役員は前年度内に立候補・他薦などにより募集します。
- PTA事務員は有償スタッフで現役保護者以外から募集します。
- ボランティアはイベント毎に事前登録制で募集します。

Q & A

Q1 PTAに加入するメリットは？

通学班、ふれあいまつりなどのPTA活動を維持・発展させることができます。多くの方が参加することで、新しい企画の実現も可能になります。またボランティアに参加することで学校や子どもたちの関わりが深まり、保護者同士の交流の機会ともなります。任意の保険に加入できます。

Q2 会費は何に使われているの？

PTA活動運営費として活用しています。具体的には、業務負担軽減のための外部委託費用、ふれあいまつりなどイベントの運営資金、広報誌の印刷、卒業記念品、PTAボランティア保険料、印刷機リース、Zoomライセンス料、見守りの旗・防犯ベストなどです。

Q3 忙しくてボランティアに参加できないのですが…

特に罰則はありません。会費をお支払いいただくことも重要な支援活動です。ご都合に合わせて参加できる単発のスポットボランティアもありますので、できる範囲でのご参加お待ちしております。

Q4 単発のスポットボランティアはどんなものがありますか？

登下校時の見守り活動、ベルマーク活動、ふれあいまつりや運動会などイベント当日の運営サポートなどがあります。

Q5 役員になると忙しいのでは…？

Zoom導入によるオンラインミーティング、LINE WORKSを活用し学校や役員同士のやり取りを効率化するなどして負担軽減に努めています。活動には一定の時間調整が必要なことは事実ですが、皆で助け合いながら活動するよう心がけています。

Q6 役員やボランティアが集まらなかったら？

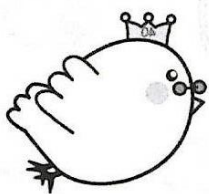
集まった人数でできる範囲の活動を行います。人数の確保ができない場合は、その活動を中止する可能性もあります。

Q7 役員やボランティアに参加するメリットは？

主体的に関わることに大きな意義があります。PTAにやってほしい活動がありましたら、ぜひボランティアにご参加ください。子どもたちや先生と交流する機会が増えることもメリットです。

Q8 PTAに入会しなくてもいい？

未加入の意思を尊重します。未加入者の児童に直接の不利益はありません。しかし会費運営している団体のため、場合により一部実費負担をお願いする方向で検討中です。



“できる人ができる時に
できることを”

情報発信中！
PTAブログ



PTA問い合わせ
フォーム



Ⅶ 青少年育成浦和大里小地区会について

さいたま市民会議青少年育成浦和大里小地区会

【目的】

この会は、浦和大里小学校通学区域内（以下、地区内）に居住する青少年の健全育成を図ることを目的とする。

【活動】

青少年の健全育成を図るため、地区内の環境浄化、非行化防止活動の推進と振興、スポーツ・レクリエーション活動を通して心身の育成、広報・研修会・講演会など、関係機関及び団体との連絡提携など、青少年健全育成のために必要な活動を行う。

【会員】

地区内に居住する者・商店・事業者を有する者で、この会の主旨に賛同する者。

【会費】

自治会助成金（自治会員より年間１世帯１００円）、市・地区社会福祉協議会より助成金。

主な活動

- ・ 入学祝い（名札） ・ 卒業祝い（ファイル）
- ・ 年間を通して種々の巡回パトロール
- ・ 献血（PTA 共催）
- ・ 育成会まつり
- ・ ラジオ体操
- ・ 地区内のクリーン作戦
- ・ ホワイトコンサート
- ・ 浦和大里小学校 PTA 行事に参加、協力
- ・ 認知症キッズサポーター養成講座（４年生）

Ⅷ 学用品等販売価格表 (※ 1/23 の特別価格)

全員そろえたい物 (同じ型)		※R7. 1. 23の価格
品目	価格	取扱業者
算数セット	¥3, 060	浦和教材 810-5303
硬筆書写用鉛筆 (シルバー鉛筆) 5 本組	¥350	
硬筆用ソフト下敷き	¥230	
連絡帳 連絡袋	¥540	
図画帳	¥170	
工作マット (カッターマット+粘土板)	¥450	
全て購入した場合の合計金額		¥4, 800
防災頭巾 (単品)	¥2, 300	須原屋 822-5322
防災頭巾カバー (単品)	¥920	
図工クレヨン 1 6 色	¥690	
全て購入した場合の合計金額		¥3, 910
体育着 (上下) (ゼッケン 1 7 0 円含む)	¥3, 580	モリ商会 887-8855
給食用エプロン (給食着)	¥1, 320	
給食用帽子	¥400	
交通安全帽子	(キャップ) ¥1, 450	
	(メトロ) ¥1, 500	
赤白帽子	¥490	
全て購入した場合の合計金額		¥7, 240 ~ ¥7, 290
用意してほしい物 (同じ型でなくてもよい)		
品目	価格	取扱業者
パスティック (全芯鉛筆)	¥920	須原屋 822-5322
油粘土	¥770	浦和教材 810-5303
給食袋 (ご家庭で作ったものでも結構です。)	¥400	モリ商会 887-8855
上履き	¥1, 950	

Ⅸ 令和7年4月の懇談会・授業参観について

○懇談会

日 時 令和6年4月18日（金） 15:00～
場 所 各教室
内 容 学級懇談会（15:00～）

① 校長挨拶（テレビ放送）

② 学級懇談

備 考

- （1）懇談会には、児童は同席できません。
- （2）懇談会の開始時刻を例年よりも遅い時刻に設定することが可能となりましたので、児童の預かりは行いません。誠に申し訳ございませんが、各ご家庭で対応していただけますよう、ご配慮、ご準備をお願いします。（学童へ預ける、自宅で留守番させる等）
- （3）新学期開始後、改めて案内をいたします。

○授業参観

例年、1年生は4月の授業参観を行っていませんでしたが、4月18日（土）に授業公開を予定しています。

Ⅹ 4月当初の下校時間（予定）について

4月 9日（水）・10日（木）	10:30ごろ	
11日（金）～16日（水）	11:35ごろ	
17日（木）～18日（金）	13:30ごろ	17日から給食あり
19日（土）	11:50ごろ	土曜授業日・小中合同引き渡し訓練
21日（月）	14:20ごろ	
22日（火）～30日（水）	13:30ごろ	